

4 新大医歯総第 133 号
令和 5 年 3 月 15 日

国公立医科大学長
国公立大学医学研究科長
国公立大学医学部長
関係機関の長
殿

新潟大学教育研究院医歯学系長
新潟大学医学部長
染矢俊幸
(公印省略)

地域医療確保・地域医療課題解決支援講座地域医療人材育成分野
担任教授候補者の推薦について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では新潟県からの寄附講座「地域医療確保・地域医療課題支援講座」を設置しており、このたび本講座地域医療人材育成分野の担任教授候補者の選考を行うため、下記のとおり公募いたします。

新潟県では、将来の人口構造の変化に伴う医療需要の変化等に対応し、県内のどこに住んでいても、安心して医療を受けられる環境づくりを進めるために、総合的な診療を中心的に担う医師を確保していくことが一層求められております。

新潟大学の医学部・大学院における教育研究，新潟における医療や総合的な診療能力を持つ医師の養成に対する熱意，ビジョンと管理運営能力を兼ね備えた方の応募を期待しております。

つきましては、貴学及び関係機関の適任者について、御推薦いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 所 属 新潟大学教育研究院医歯学系 医学系列
- 2 担当学部・研究科 医学部・大学院医歯学総合研究科
- 3 職名・人員 教授 1 名
- 4 採用予定日 令和 5 年 9 月 1 日以降のできるだけ早い時期

5 応募締切日 令和5年4月17日(月)必着

6 提出書類(全て各1部。紙媒体の郵送に加え、全ての書類の電子データを下記メールアドレス又はCD-R等の電子媒体により送付すること)

(1) 履歴書(別紙様式1)

(2) 教育研究業績書(別紙様式2)

著書, 原著, 総説, その他の論文, 国内外学会のシンポジウム講演(自身が講演者であるものに限る), 科学研究費, 競争的研究資金等の取得状況(代表分と分担分を区別して記入する。代表分は研究費の総額, 分担分は分担金の額を記入する。), 特許の取得状況, 学会賞その他受賞歴については, 各項目とも新しい順に記載。各論文について掲載誌のインパクトファクター(2022年6月にリリースされた最新のJournal Citation Reports掲載)を記載すること。和文を入れる場合は英文と分けることとし, 英文原著についてはコレスポンディングオーサーの論文に印をつけること。Web of Science ResearcherID及びh-indexを最後に必ず記載すること。

(3) 原著論文等一覧(別紙様式3)

(4) 原著論文等業績データ(別紙様式4)

(5) 主な業績文献別刷 10編(※コピー等でA4版に統一し, 教育研究業績書に印をつけること)

(6) 上記(5)の主な業績10篇の各概要(様式自由)(100字程度×10)

(※共著の場合, 当該論文中で応募者自身が関与・貢献した部分を明記すること)

(7) 学部教育, 大学院教育, 学位取得指導に関する実績と抱負(様式自由)(2,000字以内)

(8) 研究に関する実績と抱負(様式自由)(2,000字以内)

(9) 総合的な診療能力を持つ医師の養成に関する実績と抱負(様式自由)(2,000字以内)

(10) 学位論文題名, 取得大学名及び取得年月日

7 その他

- ・本学系の教員は, 任期制(5年, 再任可)としております。
- ・男女共同参画の視点から, 業績が同等であれば女性を優先的に採用します。
- ・提出された書類は, 選考の目的以外には使用いたしません。ご提出いただいた書類は返却いたしませんので, 予めご了承願います。

8 提出先

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

新潟大学医歯学系総務課庶務係

Tel. 025-227-2004 / Fax. 025-227-0715

E-mail. jinji@med.niigata-u.ac.jp

※ 封書には「地域医療人材育成分野担任教授候補者応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。

最終選考に進まれた場合には, 御講演を依頼しますので, 御承知おき願います。

※ 本公募情報・様式等 URL

新潟大学医学部医学科ホームページ(医学科教員公募情報)

https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/public_offering/index.html

(様式1)

履 歴 書

ふりがな			性別		写 真 (縦4cm, 横3cm) ※写真裏面に氏名を記入。		
氏 名							
生年月日 (年齢)	年 月 日 (満 歳)						
現 住 所	〒 〒: E-mail:						
学 歴							
年 月	事 項						
年 月							
年 月							
職 歴							
年 月	事 項						
年 月							
年 月							
学会及び社会における活動等							
現在所属している学会							
年 月	事 項						
年 月							
年 月							
賞 罰							
年 月	事 項						
年 月							
年 月							
職 務 の 状 況							
勤務先	学部, 学科等 (所属部局) の名称	担当授業科目名	毎週担当授業時間数				備 考
			専任	兼担	兼任	計	
上記のとおり相違ありません。							
令和 年 月 日	氏名				印		

(様式1)

履 歴 書

(記入例)

ふりがな	〇〇 〇〇		性別	〇	写 真 (縦4cm, 横3cm) ※写真裏面に氏名を記入。	
氏 名	〇〇 〇〇					
生年月日 (年齢)	〇年 〇月 〇日 (満〇歳)					
現 住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇〇〇△丁目△番△号 Tel: 〇-〇-〇〇〇〇 E-mail: 〇〇@〇〇.〇〇.〇〇					
学 歴						
年 月	事 項					
〇年 〇月	〇〇高校 卒業					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇部〇〇学科 入学					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇部〇〇学科 卒業					
〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇専攻修士課程 入学					
〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇専攻修士課程 修了					
〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇専攻博士課程 入学					
〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇専攻博士課程 単位取得満期退学					
〇年 〇月 〇日	博士 (〇学) の学位授与 (第〇号)					
職 歴						
年 月	事 項					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇病院 研修医 (～〇年〇月)					
〇年 〇月	〇〇研究所〇〇センター 研究員 (～〇年〇月)					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇分野 助手 (～〇年〇月)					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇分野 講師 (～〇年〇月)					
〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇分野 准教授 現在に至る					
学会及び社会における活動等						
現在所属している学会	〇〇学会、〇〇学会、〇〇学会					
年 月	事 項					
〇年 〇月	〇〇学会 〇〇委員 現在に至る					
〇年 〇月	〇〇学会 〇〇委員 (～〇年〇月)					
〇年 〇月	〇〇学会 〇〇審査委員 (～〇年〇月)					
賞 罰						
年 月	事 項					
〇年 〇月	〇〇財団 第〇回〇〇賞					
〇年 〇月	〇〇学会 〇年〇〇賞					
職 務 の 状 況						
勤務先	学部、学科等 (所属部局) の名称	担当授業科目名	毎週担当授業時間数			備 考
			専任	兼任	計	
〇〇大学	〇〇学部	〇〇学	5		5	
〇〇大学	〇〇学部	〇〇実習	10		10	
上記のとおり相違ありません。						
令和〇年〇月〇日			氏名 〇〇 〇〇		印	

教育研究業績書

令和 年 月 日

氏名 印

教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書, 教材		
3 その他		
職務上の実績に関する事項	年 月 日	概 要
1 資格, 免許		
2 特許等		
3 その他		

教育研究業績書

令和 年 月 日

氏名 ○○ ○○

印

教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 ○○型学習法	○年○月○日 ～	○○型学習により, ○○による授業を行い, ○○ ○に関する理解を深める。
2 作成した教科書, 教材 ○○の実習に関する手引き	○年○月○日 ～	○○の実習の手引きを作成し, ○○を確認しながら 学習を行うことで, ○○に繋がる。
3 その他 ○○において○○を実施	○年○月○日～ ○年○月○日	○○において○○に関する教育改善に携わっ た。
職務上の実績に関する事項	年 月 日	概 要
1 資格, 免許 医師免許	○年○月○日	医籍登録第○号
2 特許等 ○○システム	○年○月○日	特許出願番号, 発明者, 権利者, 特許の概要等
3 その他 ○○県○○委員会委員 ○○において講演	○年○月○日～ ○年○月○日 ○年○月○日	○○県における○○の検討を行った。 ○○を対象に○○に関する講演を行った。

著書, 学術論文等の名称	単著, 共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1				
(学術論文及びプロシーディング) 1				
(学会発表) 1				
(その他) 1				

外部資金の獲得状況						
年度	名称等	研究課題	代表または分担	代表者名(所属機関)	獲得・受領額(千円)	
					直接経費	間接経費

直接経費総額：研究代表者分 千円
 直接経費総額：研究分担者分 千円 (研究者が分担者として直接受領した金額)

Web of Science ResearcherID	
h-index	

(注)

- この書類は、担当授業科目等に関連する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び主要な著書、学術論文等(発行又は発表が予定されているものを含む。)について作成すること。
 - 「教育上の能力に関する事項」の「3 その他」欄には、1から2に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
 - 「職務上の実績に関する事項」の「3 その他」欄には、1から2に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
 - 「著書、学術論文等の名称」欄には、著書、学術論文及びプロシーディング、学会発表、その他の順に、それぞれ年月順に、番号を付けて記入すること。
 - 「概要」欄には、教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項の概要について、教育上の能力に関する事項の各欄、職務上の実績に関する事項ごとに記入すること。
- なお、著書、学術論文等が共著の場合は、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順に記入すること。
- 「外部資金の獲得状況」欄は獲得年度順に科学研究費補助金、各種研究助成金等について記入すること。
 - 「氏名」欄の印は、本人の署名をもって代えることができる。

著書, 学術論文等の名称	単著, 共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要 * corresponding author
(著書) 10000	単著	〇年〇月	〇〇出版. 〇頁	
20000	共著	〇年〇月	xxx Ltd. 252-260	Yamada T, Suzuki N, Tanaka Y, Kato M
(学術論文 及びプロシーディング) 10000 (博士學位論文)	単著	〇年〇月	J xxx. 10(5):520-540. Epub 2019 May 15. IF:5.269 〇〇大学	
20000	共著	〇年〇月	xxx Biol. 25(6):968-976. Epub 2018 Jun 6. IF:—	Matsuda D, Yamada T*, Mori R, Tanaka S
(学会発表) 10000	共著	〇年〇月	第〇回〇〇学会学術大会 (東京)	〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇
(その他) 10000	共著	〇年〇月	〇〇の科学. 53巻4号:20頁 -22頁	〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

※PubMedのSummary表示形式に準拠して記載すること。

外部資金の獲得状況						
年度	名称等	研究課題	代表 または 分担	代表者名 (所属機 関)	獲得・受領額 (千円)	
					直接経費	間接経費
H〇-H〇	基盤研究 (C)	〇〇〇〇の解明	代表	〇〇〇〇 (〇〇大 学)	〇千円	〇千円
H〇-H〇	基盤研究 (A)	〇〇〇〇の確立	分担	〇〇〇〇 (〇〇大 学)	〇千円	〇千円

直接経費総額: 研究代表者分 〇千円

直接経費総額: 研究分担者分 〇千円 (研究者が分担者として直接受領した金額)

Web of Science ResearcherID	AAA-0000-0000
h-index	00

(注)

- この書類は, 担当授業科目等に関連する教育上の能力に関する事項, 職務上の実績に関する事項及び主要な著書, 学術論文等(発行又は発表が予定されているものを含む。)について作成すること。
- 「教育上の能力に関する事項」の「3 その他」欄には, 1から2に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
- 「職務上の実績に関する事項」の「3 その他」欄には, 1から2に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
- 「著書, 学術論文等の名称」欄には, 著書, 学術論文及びプロシーディング, 学会発表, その他の順に, それぞれ年月順に, 番号を付して記入すること。
- 「概要」欄には, 教育上の能力に関する事項, 職務上の実績に関する事項の概要について, 教育上の能力に関する事項の各欄, 職務上の実績に関する事項ごとに記入すること。
なお, 著書, 学術論文等が共著の場合は, 本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書, 学術論文等に記載された順に記入すること。
- 「外部資金の獲得状況」欄は獲得年度順に科学研究費補助金, 各種研究助成金等について記入すること。
- 「氏名」欄の印は, 本人の署名をもって代えることができる。

様式3

原 著 論 文 等 一 覧					
氏 名					
類 別		発 表 年 別 論 文 数			合 計
		2012年以前	2013～2017年	2018年以降	
著 書	外 国 語	()	()	()	()
	日 本 語	()	()	()	()
原 著	外 国 語	() 【 】	() 【 】	() 【 】	() 【 】
	日 本 語	()	()	()	()
総 説	外 国 語	()	()	()	()
	日 本 語	()	()	()	()
症 例 報 告	外 国 語	()	()	()	()
	日 本 語	()	()	()	()
そ の 他	外 国 語	()	()	()	()
	日 本 語	()	()	()	()

それぞれ空欄に総数を記入し、さらに()内に筆頭論文数を、
【 】内にコレスポンドイングオーサー論文数を記入すること。

様式3

原 著 論 文 等 一 覧					
氏 名 ●●●●					
類 別		発 表 年 別 論 文 数			合 計
		2012年以前	2013～2017年	2018年以降	
著 書	外 国 語	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
	日 本 語	3 (3)	4 (2)	4 (1)	11 (6)
原 著	外 国 語	15 (4) 【 2 】	21 (1) 【 6 】	30 (3) 【 11 】	66 (8) 【 19 】
	日 本 語	4 (1)	7 (0)	1 (0)	12 (1)
総 説	外 国 語	6 (5)	5 (3)	9 (9)	20 (17)
	日 本 語	5 (5)	15 (10)	25 (11)	45 (26)
症 例 報 告	外 国 語	0 (0)	0 (0)	5 (0)	5 (0)
	日 本 語	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)
そ の 他	外 国 語	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
	日 本 語	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)

それぞれ空欄に総数を記入し、さらに () 内に筆頭論文数を、

【 】内にコレスポンディングオーサー論文数を記入すること。

